

2024青木村の教育

青木村の教育目標

「心豊かでたくましい子どもの育成 =社会力(生きる力)を育てる=」
・子どもと向き合う時間を確保し、人と人がつながる力と学力・体力を育て、
一人一人を大切にする教育を目指す。

＜教育委員会の重点＞

- ① 保小中一貫教育 … 青木村の良さを生かし、継続と集中をねらった取り組み
- ② 多様な他者や自然とのかかわり … 人と人がつながる力(社会力)
- ③ 学力・体力向上 … 授業改善と学校運営システムの工夫
- ④ 子どもと向き合う時間の確保 … 会議の精選等による個別指導の時間の設定
- ⑤ 一人一人を大切にする教育…一人一人の個性を大切にしたインクルーシブ教育の実践

連携

＜社会教育＞

多様な他者との交流事業及び家庭教育、生涯学習の啓発、活動の充実

- 児童センター事業
 - ・放課後活動の場
 - ・外遊び・水曜クラブ
- 公民館事業

○社会力育成事業

- ・あおきっこ合宿
- ・長泉サマーキャンプ
- 家庭教育支援事業
 - ・子育て講座(PTA連携)
- 生涯学習成人講座
- 生涯スポーツ振興(地域小中連携)
- 図書館:読書推進
- 歴史文化資料館
- 民俗資料館
- 郷土美術館
- 五島慶太未来創造館

＜学校教育への位置づけ＞

①保小中一貫教育

- 「あおきっこ教育ポイント5か条」の定着
- 小中学校理数、外国語教育
- ICT教育の連携強化
- 青木村子育てフォーラム:村をあげての子育てについて考える
- 保小中接続プログラムの作成と実施

②多様な他者や自然とのかかわり

- 外遊びの充実、交流教育の実施
- 青木村に誇りをもち、様々な人と積極的にかかわる事業の実施

③学力・体力向上

- 保 体力づくり・スマールステップの研究。育ちの評価
- 小 協働的、能動的な問題解決学習の実践。「学び合い」を基軸にした学習
- 中 青木中スタンダード授業過程の確立。ICT活用による授業改善。

④子どもと向き合う時間の確保

⑤一人一人を大切にする教育

- 巡回相談体制の整備による早期(適期)支援の実施・情報の共有
- 一人一人の個性を大切にした思いやりのある子どもの育成

保育園の取り組み

- ①あおきっこ教育5か条の実践
- ②外遊びを中心とした遊び込み
- ③信州型自然保育への取組
- ④子どもと向きあう保育の充実
- ⑤発達障害のある幼児への支援体制の整備

小学校の取り組み

- ①あおきっこ教育5か条の実践
- ②青木村を愛する活動(生活・総合)
- ③学び合いを基盤にした主体的な学習
- ④子どもの思いに寄り添う相談時間
- ⑤インクルーシブ教育の充実

中学校の取り組み

- ①あおきっこ教育5か条の実践
- ②主体的に取り組む力の育成
- ③伝え合い解決する授業
- ④一部活ページの設定・相談時間の実施
- ⑤インクルーシブ教育の推進

- 村の子どもは村で育てる

- 村の宝として子どもを育てる

- 一人の子どもを育てるには村一つ必要

子どもが真ん中

＜家庭教育＞ ●「あおきっこ教育ポイント5か条」の推進

- 親子で話そう ふれあおう ほら きらり輝く良さがある その子らしいさがきっとある

- ① 「一日のスタート」 ③ 「時間の使い方」 ⑤ 「豊かな体験」
- ② 「あいさつ」 ④ 「働き学ぶ」

＜子どもはつらつネットワーク事業による保育園・学校支援、村全体での子育ての実践、情報発信・情報の共有＞

村内の子どもに関係するグループ及び個人のネットワークの緩やかに連携

○学習支援ボランティア及び部活動指導者による指導:読み聞かせ学習支援、小中学校の総合学習、中学校部活動

○コーディネーターによるネットワーク活動:人材や場の紹介、情報交換、はつらつネットワーク通信の発行

○学生協働グループとの協働:主催事業の支援、教育委員会事業との協働、村内グループとの協働

- あおきっこ寺子屋

- たんとキッズあおき

＜その他の団体との連携＞

- 信州大学教育学部

- 信州大学人文学部

- 長野大学等

- 農村体験